

シェアサイクル事業「みとちゃり」

1 地域の課題（目指す地域の姿）

人口減少・超高齢化がますます加速することが予測されている中、コンパクトなまちを展望した住む人に優しいスマートでエコな先進都市づくりを推進するため、過度に自家用車に依存するライフスタイルを見直し、人と環境にやさしい交通体系の確立に向けて、自転車の利用促進を図ります。

2 プロジェクトの概要

商店街や観光施設の回遊性の向上や公共交通網の補完のため、主要施設や交通拠点を中心にステーションを設置し、シェアサイクル事業を展開しています。

- ・自転車 98台（電動アシスト付自転車）
- ・ステーション 22か所

（水戸駅北口（3か所）、弘道館、常陽銀行本店、香陵住販本店、MitoriO、京成百貨店、トモスみと（2か所）、偕楽園表門、アダストリアみとアリーナ、茨城大学、水戸市役所、水戸駅南口（2か所）、県立近代美術館、イオンスタイル水戸下市、県庁バスターミナル、リリーアリーナMITO、保和苑、水戸市保健所）

※令和6年5月現在

3 企業様のメリット

その1:環境にやさしくエコな移動手段を推進する企業様のイメージアップにつながります。

その2:ステーションの看板に企業様のお名前を掲載します。

その3:水戸市長から企業様への感謝状贈呈式を行います。
その際に、マスコミ各社へプレスリリースを行います。



水戸市まちなかシェアサイクル「みとちゃり」

